

— お茶の水女子大学 —

学 報

第2号

昭和36年5月31日

お茶の水女子大学庶務課発行

目 次

関係法令	1
人 事	2
学 事	2
通 知	3
日誌(抄)	3
雑 報	4

関 係 法 令

〇政 令

文部省組織令の一部を改正する政令(昭和36年政令第124号)が5月1日付をもって公布,施行されましたが,改正の主な内容は,初等中等教育局,大学学術局および社会教育局にそれぞれ審議官一人を置くとともに,大学学術局に大学病院課を,社会教育局に婦人教育課を設置することを定めたものである。

増設された課の所掌事務は下記のとおりである。

(大学病院課)

第18条の2 大学病院課においては次の事務をつかさどる。

1. 大学の附属病院に関し,次に掲げる事務を行なうこと。
 - イ 施設,設備等に関する基準を設定し,

及びこれらの実施に関し,援助と助言を与えること。

ロ 専門的出版物の作成及び提供に関すること。

ハ 研究集会その他の催しの主催又はこれらへの参加に関すること。

2. 国立大学の附属病院(第4号に規定する附属施設を含む)に関し,予算案の準備のための立案その他の他部局に属しない事務を処理すること。

3. 大学の附属病院の組織及び運営に関し,援助と助言を与えること。

4. 看護婦学校,診療エックス線技師学校その他の医療技術職員の養成のための大学の附属施設の教育に関し,援助と助言を与えること。

(婦人教育課)

第25条 婦人教育課においては,次の事務をつかさどる。

1. 婦人教育(家庭教育及び純潔教育を含む。以下この条において同じ)に関し,次の掲げる事務を行なうこと。

イ 情報資料の収集及び提供に関すること。

ロ 研究集会,講習会,展示会その他の催しの主催又はこれらへの参加に関すること。

ハ 教材等の解説目録の作成及び提供に関すること。

2. 婦人学級その他の婦人を対象として行なわれる教育活動に関し,援助と助言を与えること。

3. その他の婦人教育の向上及び普及に関し,援助と助言を与えること。

人 事

○人事異動

◎昭和36 年5月1 日 (文部省発令)

文部教官(助教授理学部)立花 俊一
お茶の水女子大学教授理学部 に昇任させる

文部教官(教授家政学部)平井 信義
お茶の水女子大学学生部長に併任する
任期は昭和37 年4月30 日までとする

文部教官(教授文教育学部)
関野 豊三
お茶の水女子大学学生部長の併任を解除する

(学内発令)

文部教官(助手理学部) 大島 裕子
人事院規則11-4第3条第1項第2号の規定
により休職にする
休職の期間は昭和37 年4月30 日までとする。

◎昭和36 年5月16 日

文部事務官(千葉大学工業短期大学部)
豊田 広一
お茶の水女子大学庶務課に転任させる

○学内任免

◎昭和36 年4月1 日

会計課長 青木 鷹司
お茶の水女子大学防火管理者(但し、附属校
園および寄宿舎を除く。)を命ずる

教諭 天井 陸三
お茶の水女子大学文教育学部附属高等学校防
火管理者を命ずる

教諭 木村 秋子

お茶の水女子大学文教育学部附属中学校防火
管理者を命ずる

教諭 宮地 忠雄

お茶の水女子大学文教育学部附属小学校防火
管理者を命ずる

教諭 菊池フジノ

お茶の水女子大学文教育学部附属幼稚園防火
管理者を命ずる

事務官 佃 清子

お茶の水女子大学第一寄宿舎 防火管理者を命
ずる

事務官 田村 澄

お茶の水女子大学第三寄宿舎 防火管理者を命
ずる

学 事

◎昭和36 年度「教育実習」について

1. 第4年生を中心にした6月の「観察参加」
(附属高校、中学と一部協力校で実施)が
終わると、すぐ次のとおり教育実習が行な
われる。

附属高校 7. 4～7. 18 (第一期)

9. 2～9. 16 (第二期)

附属中学 7. 1～7. 15 (第一期)

9. 2～9. 16 (第二期)

計 約190名

協力学校は、昨年より学校の数も増して8
校(豊島高校、文京高校、長崎中学、真和
中学、雑司谷中学、西巣鴨中学、大塚中学、
文京七中)、履修学生は計50名、時期は
7. 4～7. 18。

2. 以上は高校中学教員免許状のための教育
実習であるが、小学校教員免許状のための
教育実習も、7月と9月にわかれて26名

の学生が行う。

3. これらの外に、幼稚園教育実習も別途実施。

○昭和36年度下期(昭和36年10月1日～昭和37年3月31日)日本学術振興会流動研究員受入希望の共同研究および参加流動研究員の募集について

詳細については学部事務室へお問い合わせ下さい。大学としては8月19日(土)まで受け付けます。

通 知

○昭和36年度文部省内地研究員の決定について(文大庶第12号一文部省)

昭和36年度文部省内地研究員が下記のとおり決定になりました

研究員氏名(文教育学部助教授)

堤 精二

研究場所 東京大学文学部

研究期間 6か月

(36. 9. 1～37. 2. 28)

○共済組合体育大会

第11回文部省共済組合東京地区体育大会は東京教育大学と本学が当番支部として担当することになった。

1. 開催日時

昭和36年7月22日(土)午後1時より

昭和36年7月23日(日)午後4時まで

(雨天の際は別に定める)

2. 競技種目および場所

軟式野球 教育大学および本学グラウンド

排 球 教育大学コート

軟式庭球 本学コートおよび附高コート

軟式卓球 本学附中体育館

3. チームの編成

総監督1名の外に各種目のチーム編成は下表のとおり。

種 目	人 員	備 考
軟式野球	16	監督を含む
排 球	15	" 内女子1組以上を含む
軟式庭球	13	" 内女子2名以上を含む
軟式卓球	10	" "

○昭和36年度文部省内地研究員の受け入れについて(文大庶第12号一文部省)

本学に受け入れる標記研究員は下記のとおりです。

派遣大学	学部	官 職	氏 名	指導教官	期間
金 沢	教育	助教授	大関 たか	戸倉 ヘル	6月
富 山	文理	助 手	日南田俊二	石黒 英一	10月
帯 広	畜産	講 師	和田 和子	松川 哲哉	10月
福 島	学芸	〃	松本エミ子	松元 文子	10月

日 誌 (抄)

4月25日 部局長連絡会議

関東甲信越国立大学会計部課長会議(芸大)

4月26日 評議会

定例学生大会

附属小学校PTA総会

5月2日 附属高等学校PTA総会

5月6日 附属中学校PTA総会

(8)

5 月 9 日 部局長連絡会議 36 年度入試
反省会

5 月 10 日 教授会 (文教育学部)
附属学校運営委員会

5 月 11 日 課長会議

5 月 12 日 食物化学研究所開所式

5 月 16 日 施設整備委員会, 部局長会議

5 月 17 日 教授会 (文教育学部, 理学部,
家政学部), 制度委員会

5 月 17 日 国立学校施設担当部課長会議
5 月 18 日 (厚生年金会館)

5 月 18 日 全学遠足
関東甲信越国立大学庶務部課長
会議 (農工大)

5 月 19 日 全国国立大学会計部課長会議
5 月 20 日 (伝研)

5 月 22 日 第 13 回国立七大学理学部長協議
5 月 23 日 会

5 月 23 日 学寮協議会

5 月 24 日 評議会

5 月 25 日 課長会議

5 月 24 日 昭和 36 年度定期健康診断
5 月 25 日 (第 1 次)

5 月 28 日 桜蔭会館落成式

5 月 31 日 昭和 36 年度定期健康診断
(第 2 次)

5 月 24 日 昭和 36 年度球技大会
6 月 26 日

雑 報

○改 姓

吉山 芳子 (理学部助手) 旧姓 門間
改姓年月日 昭和 36 年 4 月 23 日

○会議室の名称変更について

従来 of 洋式作法室を第二会議室, 旧学部長
室を第三会議室 (庶務課隣り) に改め, 借用
手続は庶務課庶務係で行うことになった。

○昭和 35 年度文部省給与監査

来る 6 月 2 日に行われる予定

○中村敬宇先生 70 周年忌記念会

本学の前身, 東京女子師範学校摂理, 敬宇
中村正直先生 70 周年忌記念の会合を下記の
ように催します。

日時 6 月 7 日 (水) —— 先生の命日
午後 5 時 ~ 7 時

場所 湯島聖堂 (文京区湯島 2 ~ 1)

参会御希望の方は前日までに聖堂内「原三
七氏」あてお申し込みください。

(会費 500 円 当日持参)